

Enjoy! Pippu Life 笑顔あふれるまちのいまどき

2012.

8

No. 647

広報 **ぴっぷ**

ぴっぷ！丸ごと水田 泥んこだらけのバレー大会 2012

比布町医療費助成制度のおしらせ



7月15日 ぴっぷ！丸ごと水田 泥んこだらけのバレー大会 2012



ぴっぷ！丸ごと水田

泥んこだらけのバレー大会2012

ぴっぷの田んぼでバレーボール。
優勝目指して、泥だらけになりました。

泥だらけになって楽しむ

田んぼの中でバレーボールを楽しむ「ぴっぷ！丸ごと水田泥んこだらけのバレー大会2012」が、7月15日に町内北7線15号の特設会場で開催されました。

休耕田の活用と町内地域を越えた若年層交流を目的に企画された大会は、今年で4回目を迎えました。
大会が始まって以来、初めて晴天に恵まれた今大会には町内外から32チーム、約200人が参加しました。
試合はトーナメント戦で行

われ、全身を泥だらけにしながらボールを追う選手たちの姿に観客からは大きな声援と拍手が沸きました。
熱戦の結果、第1回大会の優勝チーム「ADF」が2度目の優勝を手にし、町内産の米120キロと農産物を獲得しました。

イベントを支える人々

「実行委員は農業青年がほとんど。繁忙期が終わってから、大会に向けて準備を始めます。大会直前まで準備に追われていましたが、天気に恵まれ、選手や来場者の笑顔を見たら、疲れなんて吹き飛びました」と北川雅樹実行委員長。新たな試みとして、バレーボールだけではなく、尻相撲や自転車一本橋リレー、泥んこフラグなどのミニゲームも行いました。選手たちのあふれる笑顔は、陰でイベントを支えた多くの人たちの努力によつて導かれたものでした。
たくさんの人たちが一つのイベントを支えている姿は、まさに地域の力。そこには、ぴっぷを支える若い力が秘められていました。



ボールを目掛けて果敢に飛びこむ



湖西市から参戦した選手たち



特産品・下田なすの販売



下田なすは皮がやわらかく美味



熱いプレーを見せてくれました



谷畑湖西市長も一緒に泥にまみれました



初参戦!! 友好交流・滋賀県湖西市

比布町と友好交流を提携する滋賀県湖西市から、2チームが初参戦しました。
谷畑英吾市長は開会式で「開拓期から縁が続くのは素晴らしいこと。この縁を大切にしたい」とあいさつした後、田んぼに飛び込み会場を盛り上げました。また、谷畑市長は選手としても出場し、果敢なプレーでチームをけん引しました。
両チームとも初戦で敗れてしまいましたが、出場した選手たちは「来年こそは優勝の名誉を湖西市に持ち帰りたい」と次年の参戦に向けて、決意を新たにしました。



北川 雅樹 実行委員長
泥んこバレーは見ているだけでも楽しいのですが、実際にやってみないとわからない面白さがあります。広い田んぼの中で思いきり、大人の泥遊びをしましょう。



認知症予防講演会
「地域の交流を生かした楽しい
認知症予防について」

7月9日に福祉会館で認知症予防講演会を開催しました。70～80代の方を中心に93人が来場しました。

本町で取り組んでいる「ふまねっと運動」の発案者である、北海道教育大学釧路校北澤一利教授(NPO法人健康づくり支援会)フットスリー理事長を講師に招き、認知症予防についてお話しいただきました。



◆講演会の要旨
◎自分たちの健康は、自分たちで守る!

▽最近、年をとっても自分でできることは自分で行う意識を持っている高齢者が多いです。また、ボランティア活動の意識が高い方も増えていきます。高齢化が進み、若い人が減っている中で、高齢者の社会的に求められる役割・地位は高まっています。

▽これからは、みなさんも「担い手」として、自分たちの健康を自分たちで守っていきましょう。

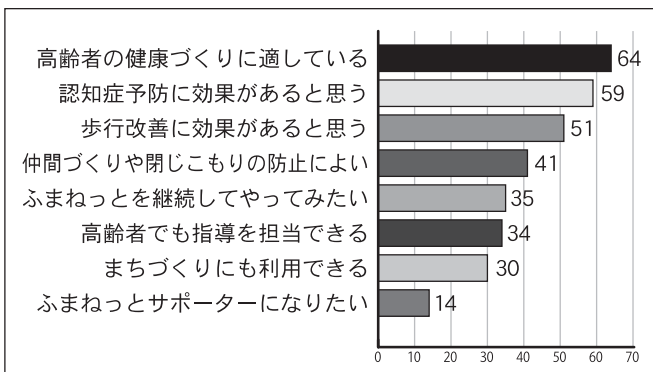
▽高齢者自身が指導者となつて、みんなで取り組むことができる「ふまねっと運動」をおすすめします!

▽介護予防や認知症予防は、自分で主体的に取り組むことで効果が上がります。

▽ふまねっと運動は簡単に、楽しく気軽に、みんなで取り組める運動です。高齢者自身が「ふまねっとサポーター」になって、身近な地域で取り組むことができるので、比布町のまちづくりや地域の支え合いにつながります。

北澤氏は、最後に、「みなさんも地域の高齢者を支える一人になってほしい」と結んでいました。

◆アンケート(81人回収)の集計結果の一部を紹介します。
【問】ふまねっと運動についての感想をお聞かせください。



▽ふまねっと運動の効果について、理解が深まった方が半数以上でした。

▽約4割の方が、「高齢者でも指導を担当できる」「まちづくりに利用できる」と評価しています。

▽ふまねっとサポーターになりたいと回答された方も14人いました。

◆ふまねっと運動は徐々に広まっています!

現在、ふまねっと運動は、サポーターによって町内5か所で、月1回程度、定期的に開催されています。この活動をきっかけに地域のつながりができ、お互いに支え合いながら、いくつになっても比布町で生活し続けられる方が増えることを望んでいます。

◆ふまねっとサポーターになりませんか?

ふまねっとサポーターとは、講習を受け、ふまねっと運動の効果、安全管理などを理解した方です。

サポーターになった方は、自分が所属する地域(団体)でふまねっと運動を実施したり、ほかのサポーターが実施するふまねっと運動の手伝いをしたりしています。また、月1回、サポーター自身の勉強会、健康づくりを行っています。

「自分の地域(団体)でもふまねっと運動を実施したい」「いるサポーターとともに関心がありましたら、ぜひふまねっとサポーター養成講座を受講してください。」

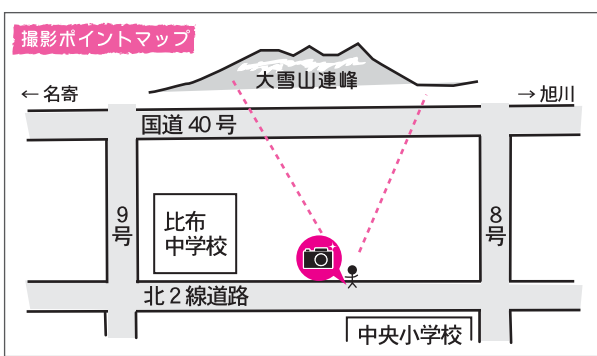
○ふまねっとサポーター養成講座
■日時 8月31日(金) 午前10時～午後4時30分
■場所 福祉会館 大講堂
■申込先 町地域包括支援センター
■申込期限 8月21日(火)
■定員 20名

ぴぴ
ウォーカー

- 撮影場所 北2線8号
- 撮影日 7月2日
- 撮影時間 午後7時ごろ
- とっておきポイント
山に降り積もった雪はすっかり解け、夏の景色になりました。夕日を浴び、ほんのり赤く染まった大雪山連峰。広い牧草地に点在する牧草ロールからは草の香ばしいにおいがし、夏を感じさせてくれました。牧草ロールは、栄養素がたくさんつままった乾草。牛の大好物です。青草のない冬の間も安心です。

■問い合わせ
役場総務企画課広報係
☎85-4802

比布町内の風景を知り尽くす方から、とっておきの景色を教えてくださいませんか。
自然豊かな比布町の四季折々の変化と美しい風景、町内でしか見ることのできないまちの姿を紹介していきます。



子どもの広場 8月の行事予定

- *子どもの広場*
- 開催日 毎週月・金曜日 (午前9時～正午、午後1時～3時)
 - 内容 入園前の親子を対象に、遊びや育児に関する情報提供や保護者同士の交流の場として、開催しています。予約は不要です。
- *子育て相談*
- 開催日 毎週水曜日
 - 内容 保育士による子育て相談を行います。必要に応じて、保健師や栄養士も対応します。事前に予約が必要です。※町民カレンダーに掲載しています。
 - お歌の日 20日(月) 午前11時ごろ
みんなで楽しく、先生の演奏に合わせてお歌を歌いましょう。
- 問い合わせ ●保健センター ☎85-2555

日	月	火	水	木	金	土
			1 子育て相談	2	3 七夕まつり	4
5	6 お絵かきしよう	7	8 子育て相談	9	10 みんなであそぼう	11
12	13	14	15	16	17 みんなであそぼう	18
19	20 お歌の日	21	22 子育て相談	23	24 つくろう(制作)	25
26	27 おもちゃであそぼう	28	29 子育て相談	30	31 お散歩しよう	

ぶっくんの インフォメーションのーと

図書館の利用はいつでも無料です。みなさん図書館に行きましょう！

8月のお知らせ

□開館時間 午前10時～午後6時
(木曜日は正午～午後8時まで)

□休館日 毎週月曜日(祝日の場合は次の日)
6日、13日、20日、27日
館内整理日29日(水)

としょかんのイベント

□ぶっくんナイト☆シアター
30日(木) 午後7時～9時30分
『千の風になって』
私のお墓の前で泣かないでください そこに私はいません 死んでなんかいません 千の風になって あの大きな空を 吹きわたっています
あなた、天国への手紙は届きますかー
「たーちゃんへ」「娘からラブレター」「天国の父ちゃん、元気ですか？」3編の夫婦、親子の愛情物語。

比布町図書館フェイスブックページ開設！
図書館に関する情報をお知らせしています。ぜひ、ご覧ください。
<http://www.facebook.com/pippu.library?ref=ts#!/pippu.library>



としょかん おすすめの本

片桐酒店の副業 徳永 圭/著
法に触れない限り、何でもお届けします。冴えない酒店の片手間仕事のはずが、最近ワケあり注文が多い。「アイドルに贈り物を」など難題に直面する若き二代目店主。彼もまた胸の奥に大きな遺失物を抱えていた…。



おにぎりがしま やぎたみこ/作・絵
むかしむかしのおはなしです。ひとりぼっちのこたろうが、おなかをすかせてあるいていると。おにぎりの中から生まれたおにぎりが作ったおにぎりうまいと評判になり、こたろうはもうひとりぼっちではありません。



Mama おきにいの絵本



紹介してくれたのは
千葉 裕江ママ * 俊牙ちゃん(2歳)

「すごい くるま」

市原 淳/作



カラフルな絵本の中には、乗り物、お菓子、動物などがいっぱい♡

パパと一緒にドキドキ、ワクワクする楽しい一日を過ごし、にっこりママの待つおうちに帰る姿がほのぼのしています。

息子は「これは、マー(私)」と絵本の中の女の子を指さしてくれます。

一筋に 振りおろす影 走馬燈



広報係 オオニシ 剛

今月のサークル体験記は、「剣道」です。7月6日から3回にわたり開講された「町民剣道教室」に参加しました。

7月6日

稽古は準備運動から始まります。小学生の団員の掛け声にあわせて体操と基本的な素振りを行います。

「剣道は足さばきが大切」と指導者の先生。構えた時の足の幅は、握りこぶし約1個分。



サークル体験記
なごみのわ
Vol.6

7月13日

有田政幸会長から、竹刀を構える時は左手がおへその前にくる。竹刀は左手で持ち上げ、竹刀を遠くに投げるように振り下ろす。左手は体の中心に。相手にスキを見せず、いつでも刀を抜けるように右足から立ち上がり、左足から座るなど、基本技術や礼儀作法などを教わりました。

教わったことを頭に入れながら稽古をしますが、なかなかうまくなれません。不出来

右足のかかとの部分が、左足のつま先へらいが来るように。左足のかかとは若干上げる。これを『剣道の足』というそうです。

稽古の前半は、素振りやすり足の面打ちなど。後半は、小学生が元立ち、打ち込み体験まで行いました。



7月20日

町民剣道教室の最終回。この日は、比布剣道連盟錬成剣道大会に先立ち、基本打ちの披露が行われました。

基本打ち、打ち込みを披露。子どもたちのように元気な打ち込みはできませんでしたが、大きな声を出して、体と心がスッキリ！楽しんでました。

最後に修了証書とともに「来年も参加してください」と温かい言葉。

皆さんも剣道を体験してみませんか。剣道で正しい心、健康な体を養いましょう。

な私を見た幼児が「教えてあげる。こつやってやるんだよ」と次々に手本を見せてくれました。大きな声を出して、元気に打ち込みました。集中していたためか、時間はあっという間に過ぎ、心地よい汗をかきました。

終礼時には、有田会長から「剣道は、打って反省、打たれて感謝。相手に対する感謝の気持ちをお忘れず」と、大切なお話をいただきました。次回はいよいよ最終回です。

■比布剣道連盟

- *会長 有田政幸さん(会員23人、準会員(高校生)6人、少年団員14人、準団員(幼児)6人)
- *開催日 毎週火・木・金曜日 18:00～21:00
- *場所 青少年会館
- *自由に見学ができます。興味のある方はいつでもお越しください。

■サークル体験をさせてください！

「サークル体験なごみのわ+」では、体験取材をもとにサークル活動を紹介していきます。会の活動を広くPRしませんか。ぜひ、みなさんの活動に参加させてください。お気軽にご連絡を！

■問い合わせ

役場総務企画課広報係 ☎85-4802

情報満載

比布町役場 (代表)	85-2111
総務企画課	85-4801
	85-4802
税務住民課	85-4803
保健福祉課	85-4804
産業振興課	85-4806
建設課	85-4807
議会事務局	85-4808
農業委員会	85-4809
比布町教育委員会	85-2262
図書館	85-3354
体育館・改善センター	85-2513
保健センター	85-2555
農業対策室	85-4011
グリーンパークぴっぴ	85-2383
遊湯ぴっぴ	85-4700

わが家のアイドル



さがえころく
寒河江 牙六ちゃん
卓さん・紗希さんの次男
(1歳3か月・緑町)

お姉ちゃん、お兄ちゃんと過ごす毎日は、スリル満点だけじゃない。いたるところがおさんぽが大好きなお姉ちゃん、よろしくね。

みなさんのご家庭のかわいいアイドルをご紹介ください。最近の写真とコメントを添えて、役場総務企画課広報係にお寄せください。写真はカラー・白黒を問わず、Eメールでの投稿もお待ちしております。宛先は裏表紙をご覧ください。

忘れていませんか？

税の第一期納期限は
7月31日です

本年度の町税と国民健康保険税の第一期目の納期限は7月31日です。納税通知書は、各家庭へ郵送しています。また第一期分を納入されていない方は、納期限が過ぎていきますので、内容をお確かめのうえ、早急に納入してください。

町税の納付は、町民の義務であると同時に、納めていただく税金は、皆さんへより良い行政サービスを提供していくうえで必要かつ大切な財源です。

■問い合わせ
役場税務住民課納税係

早期発見！

結核検査を受けましょう

結核は、胸部レントゲン検査で早期に発見できます。年に1回は結核検査を受診しましょう。

■対象者 ■65歳以上の町民 ※病院などで今年度中に胸部レントゲン検査を受けた方(予定の方)は対象外です。

■日程 ■8月30日(木)、31日(金)

■検診料金 ■無料
■検診場所 ■保健センター及び各分館(受診票に日時と検診場所を掲載しています)

■問い合わせ
保健センター

手続きをお忘れなく

児童扶養手当と
特別児童扶養手当

□児童扶養手当
児童扶養手当は、父母の離婚などにより、父または母と生計を同じくしていない児童を養育している方に支給されます。

ただし、公的年金を受給できるときは、手当を受取ることはできません。

■支給月額
(全部支給の場合)
□児童1人 41,430円
□児童2人 5,000円加算
□児童3人以上 3,000円加算

(一部支給の場合)

□41,420円
□9,780円

▼児童扶養手当の
現況届の提出
現在、手当を受給されている方は、8月1日から8月31日までの間に「現況届」を提出してください。

□特別児童扶養手当
特別児童扶養手当は、身体や精神に障がいのある20歳未満の児童を養育している方に支給されます。

ただし、児童が児童福祉施設などに入所しているとき、または障がいを受給理由とする

申し込みのお知らせ

農産加工室9月分利用申込み

9月11日から30日までの間に、改善センター農産加工室の利用を希望する方は、5人以上のグループで、加工品目と数量をまとめて、役場産業振興課にお申し込みください。

■締切 ■8月13日(月)
■抽選会 ■8月20日(月)午前

9時30分から、福祉会館

■問い合わせ

役場産業振興課特産振興係

ご理解をお願いします

北3線10号〜12号間の
水道管の洗浄を行います

北3線10号〜12号の区間で水道管の洗浄を9月に行う予定をしています。

洗浄は、水道管内の汚れを取

り除き、水の流れる方向が変わるときなどに濁り水が出ないようにするためにを行います。

作業は深夜の時間帯に行いますが、洗浄による影響が予想されます。影響としては、

- ・濁りの水が出る
- ・水の匂が悪くなる
- ・管を切断して洗浄を行うため、空気が入ることにより水が白くなることなどです。

いずれの場合も、しばらく水を出すと元の水に戻ります。

それでも状態が落ち着かない場合は、ご連絡ください。また、洗浄区間内で水道を利用されている家庭には、戸別にお知らせします。

■問い合わせ
役場建設課上下水道係

国民年金保険料の納期限を延長する 後納制度が始まります！



■後納制度って??

過去10年以内に国民年金保険料の納め忘れ期間のある方は、申し込みにより、平成24年10月から平成27年9月までの3年間に限り、国民年金保険料を納めることができる期間が過去2年から10年に延長されます。

※延長する10年とは、納めようとする月前10年以内の期間です。
(例)平成14年10月の場合 → 平成24年10月末となる

■メリットは??

- 2年以上前の保険料を納めることで…
- ①将来受け取る年金額が増額!
- ②年金の受給資格が得られる可能性がある

■ご利用いただける方

- ①20歳以上60歳未満の方
 - ・10年以内に納め忘れ、未加入期間をお持ちの方
- ②60歳以上65歳未満の方
 - ・①の期間のほかに任意加入中に納め忘れの期間をお持ちの方
- ③65歳以上の方
 - ・年金受給資格がなく、任意加入中の方

老齢基礎年金を受給している方は、お申し込みできません

平成24年8月から、申し込みの受付を開始します

- ①ご利用の方は、申込書の送付を年金事務所に依頼します。
- ②年金事務所から申込書が届いたら、必要事項を記入し提出します。
- ③年金事務所が申込書の審査・承認などを行います。
- ④後納制度が利用できる方には、年金事務所から承認通知書・納付書などが送付されます。
- ⑤納付書が届いたら金融機関、コンビニ等で納めてください。
※役場・年金事務所では納められません。
※審査の結果、後納制度による納付を利用できない場合があります。
※お申し込みいただく際の注意事項など、詳しくは年金事務所までお問い合わせください。

☆☆平成24年10月から後納制度が始まります☆☆

■問い合わせ ■役場税務住民課戸籍年金係
■旭川年金事務所 ☎27-1611

まちの人口 (6月末現在)

総数	4,132人 (-4)
男	1,952人 (-3)
女	2,180人 (-1)
世帯数	1,877世帯 (-2)

※住民基本台帳等登録数
()は対前月増減数

戸籍のまど

(7月15日までの届出)

◆誕生おめでとう◆

(あかちゃん・行政区・続柄)
久保 里亜那ちゃん (新町)
昌義さん・純子さんの長女

◆お悔やみ申し上げます◆

(氏名・享年・行政区)
佐藤 マツエさん 100歳(東町)
進藤 時夫さん 82歳(西町)
今滝 スミエさん 84歳(中町)

広報 ぴっぴ

9月号は9月5日発行予定です

ストップ・ザ・交通事故死

～ めざせ 安全で安心な北海道 ～

交通ルールやマナーを守り

楽しい夏休みを過ごしましょう！



8月の行事予定

- 2(木) ぶっくん寺子屋夏休み (～3日、6日)
9:30 福祉会館 (大講堂ほか)
子ども会七夕飾り交流会
13:30 福祉会館 (大講堂)
- 5(日) らんる夏まつり
10:30 蘭留地域センター裏
- 6(月) ぴっぴ七夕天国(町民パークゴルフ大会)
8:00 百年記念公園パークゴルフ場
あそか苑・くるみ保育園七夕まつり
18:00 あそか苑
- 7(火) ぴっぴ七夕天国
10:00 市街十字街ほか
- 9(木) 会長杯パークゴルフ大会
8:00 百年記念公園パークゴルフ場
子ども会リーダー研修
9:00 土別市
- 10(金) 第17回農と食の祭典
10:00 上川農業試験場
- 11(土) 子ども体験教室「フットサル教室」
9:00 体育館
- 18(土) ライオンズクラブ旗争奪中学生野球大会
8:30 びっぴ球場ほか
納涼祭盆踊り大会(～19日:仮装盆踊り)
18:00 中央ふれあい広場ほか
- 19(日) 中央部8町俳句大会
10:30 農村環境改善センター
- 20(月) 小・中学校第2学期始業式
- 22(水) 街頭あいさつ運動(～28日)
小・中学校前ほか
- 23(木) 高齢者の集い
13:30 農村環境改善センター
- 25(土) 町長杯パラグライダー大会(～26日)
9:00 びっぴスキー場
- 26(日) 第45回全町ソフトボール大会
8:00 びっぴ球場ほか

※変更になる場合がありますので、無線放送などにご留意ください。

「労働相談ホットライン」を「利用ください」

突然、解雇を言い渡されてしまった。
会社社が倒産したけど、未払賃金はどうなるの？
採用のときに提示された労働問題で困りの方

※事前に予約が必要ですが、相談開始時間などをお知らせします。相談日の2日前までにご連絡ください。

■問い合わせ ■
上川保健所精神保健福祉係
☎46-59902

働条件と違っているけど、どうしたらいいの？
このような労働条件や解雇などの労働問題で困りのときは「労働相談ホットライン」にお電話ください。

道内どこからでも電話料は無料です。昼間は仕事で忙しいので電話ができないという方も夜8時まで相談を行っていますので、お気軽にご相談ください。

また、上川総合振興局にある中小企業労働相談所でも相談をお受けしています(月々金曜日・祝日を除く午前9時

から午後5時30分まで)

■相談電話番号 ■
☎0120-81-6105

(月々金曜日・祝日を除く正午から午後8時まで)

■問い合わせ ■
北海道経済労働相談局雇用労政課
☎011-204-5354

「利用ください」
道政への苦情は「苦情審査委員」へ

道の仕事に関して、皆さんの自身の利害にかかわる苦情は、「苦情審査委員」に申し立てて

肺がんの予防事業に資金協力を行う世界共通の活動で、集められた募金は、胸部検診車の購入やエックス線機器の整備などに役立てられています。

本町では、婦人会連絡協議会の「家族の健康を守る主婦の会」が推進し、担当の代議員が各戸へお伺いしますので、温かいご協力をお願いします。

■問い合わせ ■
結核予防会北海道支部
☎011-700-1336

8月は 北方領土返還要求運動強調月間です

我が国固有の領土である択捉島、国後島、色丹島および歯舞群島からなる北方四島の早期返還の実現は、道民はもとより国民の長年にわたる悲願です。

道では、一日も早い北方領土問題解決のため、毎年8月を「北方領土返還要求運動強化月間」として、各種運動を実施しています。皆さんもこの機会に北方領土に目を向けてみませんか。



「ミニコミュニティ活動を支援します」

活用してください

財団法人自治総合センターでは、地域活動を促進し、その健全な発展を図るとともに、宝くじの普及広報活動を目的に、宝くじの収入の一部を財源として各種助成事業を行っています。

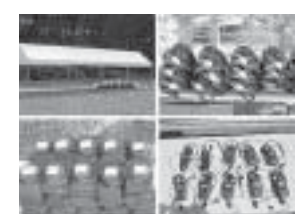
このたび、同センターの一般コミュニティ助成事業を活用し、びっぴ泥んこパレー実行委

お知らせします

農業委員会だより

【農業委員会総会の審議事項】
次の議案が審議され、承認されました。

第11回総会(5月21日開催)
◎農用地利用集積計画の決定(所有権移転)
1件 24,758㎡
◎農用地利用集積計画の決定(利用権設定)



ご協力をお願いします

結核抑制のための 複十字シール募金

複十字シール運動は、結核や

不適切なペットの飼い方により、犬や猫などの被害が社会問題となっています。散歩中の「フン」は持ち帰るのがマナーです。

また、犬の放し飼いや野良猫の餌付けなど、無責任な飼い方で他人の迷惑とならないよう心がけましょう。

飼い主のマナーを守り、きれいな街並みにするためのご協力をお願いします。

■問い合わせ ■
役場保健福祉課衛生係

2件 22,313㎡
第12回総会(6月18日開催)
◎農用地利用集積計画の決定(所有権移転)
5件 122,276㎡
◎農用地利用集積計画の決定(利用権設定)
2件 32,967㎡
◎土地の現況証明の交付
2件 7,164.82㎡

北海道警察採用案内

警察官を募集します

■受験資格 ■昭和55年4月2日から平成7年4月1日まで生まれた者

【A区分】学校教育法による大学(短期大学を除く)等を卒業した者(平成25年3月卒業見込者を含む)

【B区分】A区分以外の者(学校教育法による高等学校に在



▲複十字シール

学中の者を除く)

■受付期間 ■
(郵送・持参) 8月22日(水)まで
(電子申請) 8月17日(金)まで

■試験日 ■
【一次試験】9月16日(日)

■問い合わせ ■
旭川中央警察署警務課
☎25-0110
比布駐在所
☎85-2225

【ご相談ください】
「こころの健康相談」

北海道上川保健所では、こころの健康に関する困りごとを抱える方やご家族の方を対象に精神科医師、保健師による健康相談を無料で行っています。

□こころの健康相談
■日時 ■月曜日～金曜日(平日)午前8時45分～午後5時
■内容 ■保健師が電話、面接で相談をお受けします。

□精神保健相談
■日時 ■毎月第2水曜日、午後1時30分～4時
■場所 ■上川保健所(旭川市永山6条19丁目上川合同庁舎)
■内容 ■精神科医師が面接して相談をお受けします。

※○内の数字は順位(敬称略)
町内関係者のみ

◆月例会パークゴルフ大会

(6月5日・百年記念公園)
【男性】①五十嵐義秋②高野正行③高橋勝寛
ホールインワン⇨小室英雄
【女性】①水内順子②橘満子③尾崎誠子

◆第30回北海道小学生陸上競技道北記録会

(6月16日・旭川市)
【男子】▽5年80斤障害②井上雄斗▽5年走り高跳び①坂上峻哉▽5年ソフトボール投げ①井上雄斗
【女子】▽6年砲丸投げ③三村月乃▽6年ソフトボール投げ②高橋涼加

◆第34回老人スポーツ大会

(6月14日・町体育館)

代表決定大会出場者です。

◆第67回国民体育大会剣道競技北海道予選会

(7月1日・千歳市)
【女子】成年中堅②佐藤篤子

◆第8回ヨネックス杯全道小学生ソフトテニス美瑛大会

(7月1日・美瑛市)
【女子】▽5年③大川彬▽6年③藤田晃・渡邊真衣

◆第12回フロアカーリング大会

(7月1日・町体育館)
①シャトルC②遊湯③シャトルA、ソフトテニスB



◆第33回全道招待ソフトテニス選手権旭川大会

(7月1日・旭川市)
【男子】シニア2部①山地政則

このコーナーでは、スポーツや文化活動などの話題を紹介します。みなさんからの情報をお待ちしています。新聞などに掲載された情報も掲載しています。

①南長寿会・双葉クラブ混成
②中央寿クラブ③東園寿老人クラブ



◆第31回旭川市長杯ママさんバレーボール大会

(6月17日・町体育館)
【Cブロック】①比布フレッシュ

◆第14回道北地区熟年者パークゴルフ大会

(6月20日・グリーンパークびつぷ)

◆第11回健康づくりパークゴルフ大会

(7月3日・百年記念公園)
【男性】①大古場秀雄②高橋勝寛③鎌田佳宣
ホールインワン⇨大古場秀雄、小室英雄、福井昇、歳桃芳美、五十嵐義秋、大西昭義、大河文明
【女性】①谷藤敬子②尾崎誠子③大河弘子
ホールインワン⇨廣瀬政子



◆第75回記念全日本ペン書道展

【規定2部】秀作⇨濱村麻美
【規定3部】銀賞⇨浅野志緒莉
【筆ペン2部】銀賞⇨作田有恵
【筆ペン3部】▽金賞⇨五十嵐典子▽研究会賞⇨皆川由美子
【小学生】▽秀作⇨尾張湊人▽推薦位⇨高橋涼加▽特選⇨高橋史佳、浅野亜純、本多桃子

【男性】▽65歳以上69歳以下①五十嵐義秋▽70歳以上74歳以下①澁谷興二②高橋勝寛
ホールインワン⇨五十嵐義秋、澁谷興二、橘昭

◆第7回ソフトテニス少年団津別大会

(6月24日・津別町)
【男子】5・6年②石田航陽
【女子】5・6年①大川彬



左上：大川彬さん、左下：石田航陽さん

◆全国中学生選抜将棋選手権北海道大会

(6月24日・旭川市)

大谷彩水、古川未翔、中野渡真生、齋藤綺音、中谷紫温▽金賞⇨平野心海、田中仁湖、中野渡愛実、神野鈴音、三浦鈴花、松浦梨瑚、深山理紗、峰谷友菜、平野美来▽銀賞⇨城胡華、牧野光来、中谷悠飛、岡田涼華、尾張祐輝
【中学生】▽準大賞⇨皆川純子▽推薦位⇨谷口詩歩、浅野優菜、大塚亜弥▽特選⇨菊地里乃、遠藤彩夏

◆中体連上川代表決定戦

(7月11~12日)
◇ソフトテニス(旭川市)
【女子】個人②西銘美咲・中谷滯菜
※西銘・中谷組は、上川地区代表として8月2~3日、北見市で開かれる全道大会に出場します。

◆平成24年度少年の主張上川地区大会

(7月13日・旭川市)
優良賞⇨村中創介

◆第6回U-14ソフトテニス道北カップ中学生選考大会

(7月14日・旭川市)
【女子】③加地咲実・加地萌実

【女子】③池田彩香

◆第49回ルーセント杯ソフトテニス旭川選手権

(6月24日・旭川市)
【男子】B級②山地政則

◆第3回全町親睦ミニバレーボール大会

(6月24日・町体育館)



【混成A】①ランル町区②緑町ラッキー③中町アダルト、緑町グッド
【混成B】①寿オールディーズ②北町B③5区
【男性】①寿Aスターズ②ウルトラセブン③新町若旦那、寿Bスターズ
【女性】①寿オリオンス②新町松③新町竹、北町Aチーム
【家族】①チームびつぷりん②

東町なあさんズ③はいちゅうチーム、JIN4
◆第13回ふれあいパークゴルフ大会
(6月26日・百年記念公園)
【男性】①大西昭義②澁谷興二③高橋勝寛
ホールインワン⇨澁谷興二、福井昇、橘昭、工藤為市
【女性】①橘満子②水内順子③戸野塚恵子
◆パークゴルフツアー大会
(6月29日・秩父別町)
【男性】①澁谷興二②佐藤充代③五十嵐義秋
【女性】①橘満子②大河弘子③水内順子

◆中体連上川中央地区大会

(6月29~30日)
◇ソフトテニス(当麻町)
【女子】▽団体②比布中▽個人②西銘美咲・中谷滯菜(上代)
◇卓球(美瑛町)
【女子】▽団体②比布中▽個人①三浦野々花(上代)③浅野優菜(上代)
◇剣道(愛別町)
【男子】団体③比布中
【女子】団体②比布中
※(上代)の表記は、上川管内

健康生活

腎臓のがん・膀胱がん⑤

■膀胱がんの原因と症状
血尿が発見の糸口となる膀胱の表面は、移行上皮という粘膜で覆われています。膀胱がんは、この移行上皮ががん化するものです。

膀胱がんの誘因としては、2ナフチルアミン、ベンチチン、4アミノピブエニールなどの染料が知られています。これらの化学色素は、発がん性が明らかになったため、1970年に製造が中止されましたが、日本でも染料工場の元従業員の間で膀胱がんが多発しています。

また、ばい煙やすず、ディーゼルエンジンの排気ガスなどに含まれるベンツピレンという化学物質も、発がん物質であることがわかっています。ベンツピレンは、タバコの煙にも大量に含まれていて、喫煙者は非喫煙者の2~3倍も膀胱がんになりやすいといわれています。

では、無症候性血尿があげられます。また、下腹部の違和感が現れる場合もあります。下腹部の違和感や膀胱炎でもみられる症状ですが、膀胱がんの場合、抗生物質を服用しても治りにくのが特徴です。

がんが進行して尿道が狭窄してくると、排尿困難、頻尿、残尿感などの排尿障害が現れてきます。また、尿管口が閉塞すると、腎臓から膀胱に尿が流れにくくなり、腎臓・尿管が拡張する水腎症もみられます。水腎症になると、背中やわき腹に鈍痛が生じます。さらに進行すれば、リンパ節、肺、肝臓などへの転移を起こすようになります。

お盆期間休診のお知らせ
8月13日と14日は、お盆のため休診とします。



◇ ◇ ◇
町立びつぷくりニック
院長 加藤一哉

6.20 体操でいきいき元気 遊湯体操事業



▼町地域包括支援センターが前期の遊湯体操事業を遊湯びっぴで開始。温浴療法やストレッチ、マッサージを行い介護予防に努めます。

6.22 比布中学校1年生が ボランティア活動



▼比布中1年生32人が総合学習の時間にボランティア活動を実施。比布駅の清掃や古切手の仕分けなどを行い、奉仕の心をも身につけました。

6.25 プールは最高！ 子ども水泳教室



▼町教委主催の「子ども水泳教室」が中央プールで始まり、62人の子どもたちは技術別の班に分かれ、楽しみながら水泳を習いました。

6.25 今年もスタート リーダー育成事業



▼町教委がリーダー育成プロジェクト事業を開講。昨年に引き続き、地域のブランド力の強化などを重点に、特産品の開発に取り組みます。

6.27 夜のいちご狩り 「イチゴ狩らナイト」



▼町内の農業青年7人が初めて開催。家族連れなどが訪れ、ペンライトを照らしながら甘い香りが漂う夜のいちご畑を楽しんでいました。

6.30 グラウンド整備 中央小学校で奉仕作業



▼日本道路株式会社北海道支店北出張所と拓友道路株式会社旭川営業所が中央小学校のグラウンド整備を実施。きれいに整地されました。

7.1 達人に学ぶ!! アウトドア講座を開催



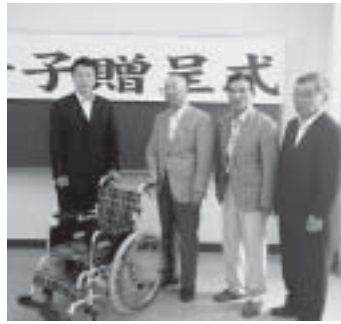
▼町教委主催のアウトドア講座が開かれ、19人が参加。スーパースポーツゼビオ永山店から講師を招き、アウトドアの楽しみ方を学びました。

7.2 万が一の備えが重要 比布消防団夏季演習



▼町と比布消防団が夏季演習を実施。3分団による小隊訓練や比布中からの出火を想定した模擬火災訓練など、6種目が行われました。

7.4 ピップグループから 車いすの寄贈



▼本町と縁のあるピップグループが町社会福祉協議会に車いす1台を寄贈。同社からの寄贈は今回で7回目、計12台が寄贈されました。

7.4 甘くておいしい! いちご狩り体験



▼中央小1年生が生活科の授業でいちご狩りを体験。牧野農園を訪れた児童たちはいちごを口いっぱいにはおぼり、笑顔を見せていました。

7.7 子ども体験教室 草取り作業に汗



▼6月に北川農園に植えた野菜の草取り作業を実施。子どもたちはおいしい野菜を収穫するための大切な作業を身をもって学びました。

7.8 かけっこや綱引き 楽しい運動会に笑顔



▼くるみ保育園が運動会を開催。元気いっぱい走り回り、全身で喜びを表現する園児たちの姿に、応援席から大きな拍手が送られました。

ふるさと会

札幌比布会 * 東京比布会

7月1日、第18回札幌比布会(田中勝三郎会長)総会並びに交歓会が札幌市内で開催されました。

本町から、伊藤町長ら来賓5人と町民8人、旭川比布同郷会からも4人が参加し、会員72人とふるさと交流を深めました。

交歓会では、エレクトロン演奏による比布中学校の校歌や「故郷」を参加者全員で合唱するなど、楽しいひとときを過ごしました。

また、帰りにはJ.A.びっぴ町から比布産「ゆめびりか」1キロや、町からはニジマスの燻製がお土産として参加者に手渡されました。

7月7日、東京比布会(牧野正会長)総会・交歓会が東京都内で開催されました。

会には、本町から伊藤町長、久保田議長ら来賓4人が出席。東京近郊に暮らす会員60人は道内などからの参加者と懇談し、有意義な時間を過ごしました。

交歓会では、お楽しみ抽選会や卒業した比布中学校の校歌を歌い、互いの近況などを語り合うなど、終始和やかな雰囲気の中で行われました。

会場には比布町の風景写真が掲示され、参加者は写真を見ながら故郷への熱い思いを語っていました。



▲6.17南地区(南1線5号周辺)



▲6.22東地区(北2線13号周辺)



▲6.22北地区(北7線16号周辺)



▲6.27中央地区(旧鈴木邸周辺)

農地・水・環境を守る

町内には、用水路の水系を単位として構成された環境保全活動組織が4つあります。

緑と環境を守るための仕組みづくりと景観形成などを目的に取り組み、毎年花の植栽を行っています。

今年も各地区ごとに行われました。

生涯現役 人

歌は「4分間のドラマ」

大西信子^{さん}
(77歳・西町)

Profile 昭和10年生まれ、比布町出身。ペン習字、パークゴルフ、卓球と多趣味。保険外交員の資格を持ち、今年4月までの29年間を勤めた。ぴっぷ歌謡サークルに所属。



このコーナーは、生涯現役で活躍している町内の高齢者を紹介します。皆さんからのご紹介もお待ちしていますので、役場総務企画課広報係までご連絡をお願いします。

美しい歌声と素敵なドレスを身にまとった「歌は『4分間のドラマ』」と話すのは、ぴっぷ歌謡サークルで活動する大西信子さん。

歌謡曲『花のように鳥のように』を持ち歌に、平成22年には東京都で開かれた「第16回チャリティー北海道大衆音楽祭」(日本大衆音楽協会主催)の大衆スーパーシニア部門に出場。伸びやかで堂々たる歌声が高く評価され、金賞に輝きました。

「民謡・江差追分があつてこそ、今の自分がある」と大西さん。比布町開基100年を迎えた平成6年には、行政区対抗カラオケ大会に北町(現・西町)代表として出場し、見事優勝を獲得。これを機に、カラオケの世界へ飛び込みました。以来、ぴっぷ歌謡サークルや老人クラブのカラオケサークルに所属し、月5回の練習に努め、あそか苑でのカラオケボランティアにも参加しています。

「歌は『元気の源』と話す大西さんは、歌を口ずさみながら、充実した毎日を送っています。」

広報ぴっぷ8月号 No.647
2012(平成24)年8月1日

- 発行 比布町
- 編集 総務企画課広報係
〒078-0392
北海道上川郡比布町北町1丁目2番1号
☎0166-85-2111(代表)
0166-85-4801・4802(総務企画課直通)
- ホームページ
<http://www.town.pippu.hokkaido.jp>
- Eメール
ichigo@town.pippu.hokkaido.jp

■表紙のことば■

7月15日に開催された「ぴっぷ!丸ごと水田泥んこだらけのバレー大会」で、滋賀県湖南市から出場した谷畑英吾市長をはじめ、比布の母村・下田地区の選手の顔に泥を塗ってしまいました。しかし、この大会では顔に泥を塗るのは当たり前。湖南市と比布町、両市町が互いに泥を塗りあい、さらに交流が深まりました。

